津市独自の営農継続支援事業
7つの施策　交付決定額500万円突破

令和6年11月1日

令和6年度から津市独自の営農継続支援を展開

営農継続支援事業

3つのテーマ	必要な支援	事業（予算額）
1 耕作放棄の防止	耕作条件が不利な農地にも担い手を	耕作条件不利農地借受奨励金（235万円）
	畦畔除去による農地の大区画化	農地区画大規模化支援事業補助金（460万円）
	畑地を継続して耕作地に	農用地流動化促進事業奨励金 ※拡充（47万6千円）
2 持続的な営農体制の強化	担い手確保と経営基盤の安定化	経営基盤強化支援事業補助金（237万5千円）
	新規就農者の確保	小規模機械導入支援事業補助金（150万円）
3 獣害・虫害から農地を守る	拡大するジャンボタニシ被害の対策	ジャンボタニシ被害防除事業補助金（386万8千円）
	カラスによる農作物の被害対策	有害鳥獣捕獲報償金 ※拡充（20万円）

予算額合計　1,536万9千円

耕作条件不利農地借受奨励金

予算額：235万円

耕作条件が不利な農地を借り受けた場合に奨励金を交付

奨励金 47,000円／10a

耕作条件不利農地とは

以下の条件のうち**2つ以上に該当**する農地

- 狭くて作業効率が悪い（10a未満）
- 形が整っていない（畦畔が曲線、多角形）
- 進入路がない
- 取水困難で水路等がなく、揚水設備を要する
- 農地内に大きな障害物が存在する
- 日照時間が著しく短い

実際に借り受けられた耕作条件不利農地

写真：美里町北長野

担い手の声

おいしいお米を収穫できるが、耕作条件が悪く、採算性や農作業の手間が足かせとなっていた。奨励金制度が後押しとなり、農地を借り受けることを決めた。

農地所有者の声

農地を引き受けてくれる方が見つかって良かった。

地域の声

耕作放棄地の発生防止につながり、農村環境の保全が図られる。

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

対象筆数	交付対象面積	交付額
41筆	255a	1,199,440円

農地区画大規模化支援事業補助金

予算額：460万円

隣接する農地間の畦畔を除去し、農地区画を拡大する事業に対して補助金を交付

※ 受付締切　12月27日（金）

補助金

畦畔除去… 5,000円／10m
除去後の整地… 7円／㎡

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

対象筆数	畦畔除去	整地面積	交付額
56筆	1,639m	525a	1,185,800円

担い手・農業者の声

農地が大区画となったことで、作業効率が上がり、労働時間の短縮や人件費の削減につながる。

畦畔除去前

畦畔除去作業

畦畔除去後

写真：垂水

農用地流動化促進事業奨励金（拡充）

予算額：47万6千円

初めて利用権が設定された畑地を借り受けた場合に既存の奨励金に加算して交付

奨励金の加算分　10,000円/ 10a

※既存の奨励金＋加算分

- 美杉地域の畑地… 30,000円（既存の奨励金20,000円/10a＋加算分10,000円/10a）
- 美杉地域以外の畑地… 20,000円（既存の奨励金10,000円/10a＋加算分10,000円/10a）

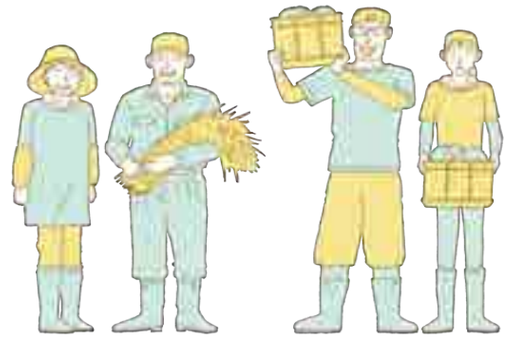
◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

対象筆数	交付対象面積	交付額
21筆	214.4a	214,400円

写真：垂水

担い手の声

加算された奨励金は、農薬や肥料などの資材費などに充てられるため、営農の一助になる。



経営基盤強化支援事業補助金

予算額：237万5千円

法人化

定款の認証や法人登記に要する経費を補助

※ 受付締切　令和7年1月31日（金）

法人化に係る費用（想定）

1	定款認証手数料	50,000円
2	印紙代	40,000円
3	謄本交付料	2,000円
4	登録免許税	150,000円
	計	242,000円

補助金

対象経費の1/2
（上限121,000円）

法人化のメリット

- 社会保険に加入でき、福利厚生の充実や離職の低下につながる。
- 社会的な信用が増して金融機関からの融資が有利になる。

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

申請件数	交付額
1件	121,000円

人材雇用

農業者が人材を新規雇用する場合に経費を補助

※ 受付締切　令和7年2月28日（金）

補助金

233,000円/ 人
（交付対象者と就農者に半額ずつ交付）

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

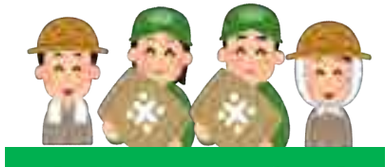
申請件数	就農者数	交付額
9件	9人	2,097,000円

担い手の声

就農者の制服や草刈り機等の器具を購入することができたので助かった。

就農者の声

新たな職に就き、新生活が始まる不安定な時期に生活資金として使用できたので助かった。



人材不足の解消

小規模機械導入支援事業補助金

予算額：150万円

新たに畑地で農業を始めようとする方に管理機（小型耕運機）の購入費用の２分の１の額を補助

補助金　対象経費の1/2（上限150,000円）

期待される効果

- 農業経営者のすそ野拡大
- 畑地の耕作放棄地の発生未然防止

利用者の声

- 広報紙で小型耕運機の補助事業を知り、さっそく問い合わせた。定年退職後の野菜栽培に活躍している。
- 女性１名の手作業では、耕運作業は重労働。小型耕運機の補助は非常にありがたい。

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

申請件数	交付額
2件	189,000円

ジャンボタニシ被害防除事業補助金

予算額：386万8千円

水稲に被害を及ぼすジャンボタニシを駆除する薬剤の購入費用を補助

※ 受付締切　**令和7年2月28日（金）**

補助金　対象経費の1/3

ジャンボタニシとは

南米から移入された外来生物で
最大8cmほどにもなる大型の巻き貝。
稲に食害を及ぼす。
学名スクミリンゴガイ。
市内では、美杉を除く全地域でジャンボタニシの発生または被害を確認。

被害があった市内の水田

写真：香良洲町

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

対象筆	申請件数	薬剤散布面積	交付額
339筆	33件	4,865a	535,100円

利用者の声

- 暖冬の影響で越冬する個体が多く、被害は発生したが、補助事業を活用したおかげで、被害を最小限に食い止めることができた。
- 薬剤の価格が高く、散布量を抑えることがあったが、補助事業のおかげで適正量の散布ができた。

有害鳥獣捕獲報償金（拡充）

果樹などに被害を及ぼすカラスを捕獲した際に報奨金を交付

報償金　500円/羽

◆ 交付決定の実績（10月30日現在）

捕獲数	交付額
4羽	2,000円

捕獲を実施した方及び農家の声

- 報償費が出来たことで**農家から捕獲者に頼みやすくなった。**
- 報奨金が出るようになり、**見回り等に係る燃料費等の負担が軽減**された。

カラス捕獲用檻

写真：木造町

令和6年度 営農継続支援事業の交付決定額

耕作条件不利農地借受奨励金 1,199,000円	農地区画大規模化支援事業補助金 1,185,000円
農用地流動化促進事業奨励金 ※拡充 214,000円	経営基盤強化支援事業補助金 2,218,000円
小規模機械導入支援事業補助金 189,000円	ジャンボタニシ被害防除事業補助金 535,000円
有害鳥獣捕獲報償金 ※拡充 2,000円	

現在の交付決定額合計　5,542,000円

十分な予算額（1,536万9千円）を準備してありますので、
引き続き、ぜひご活用ください！

問い合わせ

農林水産部農林水産政策課・
各総合支所地域振興課で申請受付中！

農林水産部農林水産政策課
各総合支所地域振興課
TEL　059−229−3172
FAX　059−229−3168